

役員室だより

ソウル地方弁護士会 との交流会

大阪弁護士会副会長 林

尚美 (53期)
Hayashi Naomi



ソウル地方弁護士会との交流会の活動報告をさせていただきます。

9月29日 関西空港から金浦空港まで約2時間のフライトでした。空港からホテルまでタクシーで移動しました。タクシーの運転手がおしゃべり好きで、横を向いては「岸田はだめだ」お酒が飲めない、「それに比べてシゲルはいい」と言うのです。当時、石破茂氏が総裁選で党首に選出されたところだったので、「シゲル」は石破総理のことだと思って、『韓国のタクシー運転手は凄いなあ。日本の政情まで調べているのか。』と感心していたのですが、どうも話が食い違うので、辻村副会長が韓国のK-Popに造詣の深いお嬢さんにLINE電話で連絡をしてタクシーの運転手の話を聞いてもらったところ、「シゲル」は石破茂ではなく何と「松崎しげる」のことだったことが分かりました。松崎しげるは韓国で相当な人気だそうです。それにしても危ない運転でした。

ホテル到着後、散歩がてら街を散策しました。ソウルに行くのは初めてだったのですが、結構起伏があって、なぜこのような地形なのか、少し調べておくべきだったと反省しました。韓国最高裁判所、最高検、ソウル地方弁護士会など外観を見てきました。最高裁判所前の通りには街路樹の木と木の間に横断幕がくくりつけてあって、何かに抗議しているようでした。夕飯は、脱北したオモニがやっている店で食事をし、さらにカンジャンケジャン¹を食べに行きました。カンジャンケジャンを食べるのは初めてでしたが“絶品”でした。

9月30日 私の誕生日でしたが、サプライズもなく、午前中ソウル中央地方法院とソウル回生法院を訪問しました。ソウル中央地方法院では、法廷傍聴をすることができました。裁判官がパソコンを操作

して両当事者の書面や証拠をモニター映し出して質問したり指示を出したりしていました。傍聴人にも書面や証拠が開示されるのに驚きました。また、当日提出された書面が映し出され、書面を受領したという電子署名をしていました。IT化が進んでいて凄いです。

ソウル弁護士会との意見交換会の前にソウル弁護士会の方と昼食をとりました。昼食のメニューに「ホンオフエ」²という食べ物をすすめられたので、ムツゴロウさんになったつもりで食べました。どうやら、韓国でも若い女性は食べない食品のようでした。

意見交換会の内容は月刊大阪弁護士会をご覧ください。

意見交換会后、バスをチャーターしていただき、江南まで行き、クルーズ船で食事をしました。江南はとても広い河川で、江南の橋から噴水が放出されるのを甲板に出てスパークリング片手に鑑賞しました。二次会で飲まされるのではないかと戦々恐々としていましたが、二次会はなく、杞憂に終わりました。

10月1日 電算センターに行く予定にしていたのですが、急遽祝日になってしまい行くところがなくなり、それぞれ自由行動となりました。私は、金奉植先生にグルマンを毎年獲得している店でソルロンタン³を食べました。キムチのおかわりし放題というのがいいところです。

お土産を金浦空港の隣のショッピングセンターで爆買いし、帰路につきました。

本交流会で通訳・翻訳をしてくださった金先生、現地でご一緒いただいた林範夫先生と息子さん、具良鈺先生お世話になりました。この場をお借りして御礼申し上げます。来年は、大阪での開催となります。次年度執行部頑張ってくださいね。

1 渡り蟹を醤油に漬けて熟成させたもので、味はいくらを彷彿とさせるものです。

2 ガンギエイの刺身でアンモニアによる臭気強い発酵食品です。

3 牛の肉・骨を長時間煮込んで作る乳白色のスープ。